

※ 今週のアウトルック (2/12~2/16)

先週は、好調な米国雇用統計発表から米国の利上げ期待という流れの拡大が予想されましたが、NYダウの大幅下落の影響が大きく、ドル安円高が進みました。

米国雇用統計発表前の状況に戻ってしまったような状況です。

今週は、NYダウの下げ止まりがある程度鮮明になれば、ある程度ドル売り円買いの流れが収まるように思います。反対にNYダウがさらなる下落を続けた場合、各通貨ペアともにサポートライン突破を狙う動きが活発化するように思います。

先週のドル円は、NYダウの大幅下落を受けて先々週の米国雇用統計発表前の水準まで下落しています。

今週は、NYダウの状況次第という所は強いのですが、NYダウが下げ止まり感を見せないような状況の場合、108円付近のサポートラインをブレイクしようとする動きが活発化しそうです。

反対にNYダウがリバウンドからの上昇を見せた場合は、110円付近までは戻す可能性はありそうです。

ドル円の予想レンジは107円から110円です。

ユーロは先週、ユーロドルが下落トレンド入り目前まで下落しています。

1.22付近のサポートラインが破られてしまった場合は、しばらく下落トレンドが続きそうです。

ユーロ円もユーロドルの動きに合わせて、131円から131円付近のサポートラインを割ってしまった場合には、大幅下落の可能性が浮上します。

ユーロ円の予想レンジは128円から136円です。

ポンド円も下落トレンド入り目前の状況となっけてしまっています。

147円付近のサポートラインが破られた場合には、しばらく下落トレンドが続きそうです。

ポンド円の予想レンジは145円から153円です。

今週はまず、NYダウの動きに注目したいところですが、売り方と買い方の攻防が、しばらく続いてしまう可能性もあるように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。